



令和6年度 車座集会 意見交換内容

日時	令和6年8月5日(月)14時から
場所	針尾地区コミュニティセンター 講堂
テーマ	クルーズ船受入れについて
出席者	地域参加者10名、市長ほか関係者4名 合計14名

佐世保市 市民生活部
コミュニティ・協働推進課

令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:クルーズ船受入れについて

地域参加者

- 船が入ってきてどういうにぎわいをするのか。乗組員が休憩時間にどういう動きをするのか、全く見えない。2回目の寄港の時に乗務員が雨の中を歩いているのを見かけたが、船が着いた場所には買い物をする場所がないので、コンビニ等に行っているのではないか。船を活用して、佐世保港の方に行ってもらったらどうだろうか。
- 寄港の時間は分かるが、乗客がどういうルートでどちらの方に貸し切りバス何台で出ていくとかが全く見えないので、分かる範囲で情報をもらえれば、交通渋滞の面などでも助かる。
- 西海橋方面はおそらく今までもしょっちゅう来ていたが、それは買い物とかではなくてトイレ休憩利用だった。今、浦頭にできている建物が非常にきれいで免税店がある。そこへ誘導するのも一つの手ではないか。せっかく三浦に入ったお客さんを、できたらそこまで連れてきてもらえれば、その中で免税店があるので、開放するとかいうのも一つの方法ではないか。
- 防犯面で、乗組員の人たちがあの近くをうろうろした時、窃盗や不法侵入があるのではないかと不安もある。防犯カメラを今4機つけてもらった。あとできれば町内の入り口あたりに要望していたが、先々もう少し考えていただければと思う。

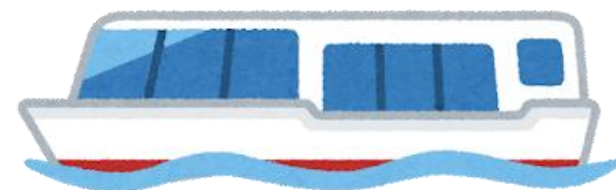


令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:クルーズ船受入れについて

地域参加者

- クルーズ船の水上バスについて、交通緩和のために船で運ぶ手段を考えていた方がいいのではないかと前から話をしていた。その中で2隻目のときにどうするのかを聞いたら、2隻目までは何とか市が対応すると。ただ3隻目からはそう何回もできないという回答で、それは話がおかしいんじゃないかとなった。そうこうしているうちに、海運局あたりの許可関係が複雑な問題が出てきたと。このことで、役所の方でまとめておいてほしかった。今後はそのようにしてください。
- 出店の話で、中ではなく、外になら個人で好きなようにキッチンカーなど出店してよいと約束していた。
もっと出店について声をかけるべきではないか。
- 免税店の話が出ていたが、せっかくお客さんが来ても針尾地区には何の利益もない。
この間は、コンビニにバスが2、3台停まっていた外国人がたむろしていた。コンビニの商品がなくなっただけで大混雑のため、自分も入りたかったが入れなかった。
地元になにか還元をできるようなものをぜひほしいと思う。



令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:クルーズ船受入れについて

港湾部長

- 水上バスはもともと2隻でお願いしていたところを、利用者が非常に多く、急に2隻増便をお願いした。富田会長には快く引き受けていただき感謝している。
- 2隻目以降についてだが、少し誤解もあると思うので説明すると、7月末から8～9月に入るまで、中国からのクルーズ船となっており、これまでも中国からのお客はほとんどがバスツアーであり、水上バスはほとんど利用しないと思っていた。ただ、大型のクルーズ船は乗組員も1,000人近くいるので、乗組員の休憩時間にも利用していただきたいと、そういう考え方で、当初は浦頭を使うようになった場合は水上バスを依頼するというお願いを早くからしていたという状況だった。
- 今後の考え方だが、8月15日にドリームという船が入港する。15時入港で22時出港ということで、非常に滞在が短く、時間もこれまでと違い、遅い時間に入って遅い時間に出るということで、乗組員の休憩時間も短いということを聞いていた。そのため、せっかく水上バスを出してもらっても利用者がほとんどいないんじゃないかという考えで、この時は水上バスは出さない方がいいのではないかということで話をしていた。
- 今後、香港や韓国など、更に大型の10万トンを超える船が入った場合は、当然水上バスをやっていたかどうかという考えなので、基本的には水上バスを出すという考え方で変わっていない。
- 岸壁に船を停める時には、1トンあたりいくらかということで係船料をいただいているところ。だいたい1トンあたり3円、10万トンであれば30万円の係船料が入ってくるということになる。

令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:クルーズ船受入れについて

港湾部長

- コンビニにいる外国人は、たぶん乗組員の休憩時間だと思う。何か支障が出てくるようなことがあれば、市に相談いただければ船側に伝えたいと思う。
- 免税店について、今後佐世保の商品を取り扱ってくれないかというお願いをしており、これまでに4社くらいの土産屋が免税店で話をしていると聞いている。もともとこのクルーズの事業をする前から、地元である針尾のものを置けないだろうかと話をさせてもらっていたので、今後そういう商品を免税店に置くことも考えていただき、その際は市も間に入って商談会のようなものもやりたいと思っている。基本的に生ものは難しく、果物はものによる。

経済部長

- 今年の4月以降、36隻のクルーズ船が入ってきている。そのうち4隻が6月1日以降に浦頭へ入港している。国籍は韓国とか中国とかで、だいたい1寄港あたり2～3万円消費する。できるだけ佐世保市内に入るクルーズ船については佐世保市内で消費していただきたいと思っている。中国船は大型バスでほぼほぼ免税店へ行かれる。韓国とか台湾とかの船についてはフリーの乗客が非常に多くいる。
- クルーズ船の詳細な行程はわからないが、ある程度は把握できるので、そういった情報であるとか、動向についてはできるだけ早く伝えたいと思っている。
- バスについて、近年では西海橋公園に322台、九十九島観光公園に1,514台行き来しており、この近辺で言えば、西海橋の佐世保市側に行くバスが多いというのと、九十九島観光公園の方に流れるバスが非常に多くなってきているという状況。あとハウステンボスとか三川内とかに行かれている状況。

令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:クルーズ船受入れについて

市長

- まずもって、ようやく6月1日から浦頭地区のターミナルが供用開始になり、無事セレモニーも盛大に行うことができたことに感謝を申し上げる。
- これからが本当のスタートであり、浦頭地区のクルーズ船を活かしたまちづくりというのをどうやっていくのかということが大きな課題であると思っている。
- クルーズ船に1,000人前後の乗組員がおり、乗客と違って、動きが取りにくいということもあるので、できれば地元でしっかりと買い物なりをしていただくような受け皿を作っていきたいという話をしている。
- 乗客には寄港地である佐世保の観光を楽しんでいただきたいというふうに思うので、今話のあったキッチンカー、あるいは地元産物の商品など、地元の消費につながっていければというふうに思っている。
- どういう乗客が来るかという情報を得るのはなかなか難しい部分があるが、できるだけ早く地元の皆様方に流して、渋滞対策等も取っていただくのが肝要だというふうに思っている。
- 地元に対する還元について、やはりクルーズ船は誘致をすることが目的ではなく、どうやって地元の経済を活性化させるのかがポイントでなければならない。したがって、クルーズ船が来て、そのお金というものをしっかりとこの佐世保で使っていただくような受け皿を作っていきたいと思っている。
- クルーズ船が来て、観光バスに乗って免税店などに行って、そこで消費をするというのが一つのパターンである。したがってこの免税店というものをどうやって活かしていくのかが一つの課題で、地元の皆様方といろいろな話をしながら進めていきたいというふうに思っている。

令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:クルーズ船受入れについて

市長

- これから新しい佐世保のいろいろなコースというものを作っていききたい。針尾は針尾でいろいろな特産物を持っているので、活かしていききたいと思う。
また周辺には、例えば三川内焼だとか梅が枝酒造とか、そういうような場所もあるので、どんどん付加価値をつけていって、佐世保でどうやって消費してもらうのかに注力して、今後関係部署一体となって、また地域の皆様方のお知恵をいただきながら作っていききたいと思う。



2024.8.5 針尾地区

令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域参加者

- 針尾小学校は特有性あって、歩いて通学する子ども割合が多い。ただ、保護者の送り迎えも多くなってきている現状がある。今の一番の問題として駐車場がないこと。駐車スペースがないので、子どもがどこかまで歩いて迎えに来てもらう。安全のため、ガードパイプの設置と、スクールゾーンの標記をお願いしたい。
また、小学校の整備関係でいうと、もともと7年計画で2年くらいずれているので、できれば急いで建て替えをしてもらえれば。
- 東明中学校入り口交差点。前から警察に言っているが何で左折帯ができないのか分からない。コーンが置いてある。県の方に言ってもらえないか。
- 中央白線がない道路がある。バスも大型トラックも通るしカーブも多い。道路自体が狭いため、子どもたちの通学時に見ていて危ない。子どもたちが安心して通学できるようにしてほしい。
- 恵比須岳の停留所から昭和の方にかけての途中だが、木の枝が伸びてトンネル状態になっている。その下を家庭用の電線が通っているため、台風時には枝によって電線が切れるのではないだろうか。そのことを想定して枝を切ってもらうとか、安全対策をしてほしい。
- 江上の鳥越の信号機から田中自動車に方に来たところの入り口が、とにかくバウンドする。へこんでいて結構バウンドするので、そこを急いでならしてほしいなと思う。事故があってからでは遅いので早めに対策をしてほしい。



令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

東部工事事務所長

- 針尾小学校のところのガードパイプが一部分ないというところについて、国道202号が県の管理となっている。その分については、以前から会長からガードパイプの設置を県の方に要望が出ているということで、要望延長も非常に長いため、今年度から葉山バス停付近から順次整備に着手されるということを聞いている。
- 公民館から小学校(郵便局)の付近のスクールゾーンが一部消えているところについては、ドライバーへ通学路であることを知らせるための注意喚起対策として、路面標示「学童注意」の整備を郵便局側と公民館側の計2箇所に整備を行い、令和2年9月に完了している。
- (東明中学校入り口交差点について)国道202号で県管理なので、県の方へ話をさせていただく。
- (江上の鳥越の信号機から田中自動車に方に来たところの入り口について)国道202号で県の管理になっているので、まず現地の確認をしてから県の方に話をしに行くようにする。
- 針尾循環線については、以前から自治協議会の方から道路が狭いとか、センターラインが消えかかっているなどの話があった。全部は一気にできないが、少しずつやっているところである。話があった箇所については、再度確認をして対応できるように考えていきたい。
- 木の枝についても毎年毎年対応しているが、1、2回では全部切れないということもあるので、その部分についても現地でもう1回確認をして対応していきたいと思う。



令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

市長

- 安全な通学路の確保というのは絶対にやらなければならないことである。子どもの安心安全というのは絶対に我々が守っていかなければならないと思っている。
一気にはできないところもあるかと思うが、まずは優先度をしっかりと判断して、必要なところから早急に取りかかる必要があるというふうに思う。
また、樹木の伐採等についても、やはり優先度の判断の上で対策を取っていきたいと思っている。

2024.8.5 針尾地区



令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域参加者

- 石木ダムの工期が延びてまた費用がかさむと…
あと3年くらい伸びた。
佐世保市は何でひらけないのかとよく話をしている。工業団地ができないから誘致ができない。誘致できないと雇用も生まれない。ではなんで工業団地ができないかという、工業団地を造るには大量の水が必要だと聞いた。3年間石木ダムが伸びたとなればまた遠のく。どういう経緯で伸びたのか。
- 熊本の誘致について。時給が3千円に上がったと聞いてぞっとした。人を雇って仕事をしているが上がりすぎも困る。そのあたりも含めて考えてほしい。
- 端山邸について、今現在、修復工事をやっている。屋根や床はしてもらったが、壁がかなり傷んでいる。予算がないとのことだったが、かなり腐れているのでできれば外壁もやってほしい。
- 時間をかければいいのではなくて、お金もかけていただいて早くできるような方向性を作ってもらいたい。特に針尾の場合は、そういう文化財がたくさんある。
無線塔に関しては、寄付をしてくれている人もいるが、観光客もけっこう見えているので、販売できるような施設も必要かなと思う。ふるさと品をそこで売ったりとか、地域の活性化のためにも生産者市場のようなものができれば良いのではないか。
- 端山邸の道路を拡張してもらわないとマイクロバスが通りにくい。バスやトラックも入れない。市とタイアップして、道路を広げて端山邸や無線塔を観光地にしてもらえれば、針尾の方にも少しは人が来るのではないか。保存会の建物の修復もいいが、まずは道路を広げてもらわないと人が来ない。駐車場もないし。



令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域参加者

- 葉山の公民館の方から小鯛におりていく、その通路が少し狭い。この間、町内で草刈りをしたが、草が生えている状態の中で車が来ると、私たちも草の上に避けるというような状況だった。小鯛線の農免道路に届くまでの間を、もう少し、車の往来ができるように道を拡張していただきたい。
- 共同募金(赤い羽根募金)についてのお願いの文書が市長の名前で民生委員宛にきた。その中に「特別募金」という項目があり、調べたら他県はあまりなく、佐世保市しかなかった。「特別募金」は篤志家の方々のところに行ってお願ひしてもらってくださいとの説明だった。昭和50年代に募金額が少なかったために民生委員がどうにかしなければというのが始まりのようだが、この募金はまだ続けないといけなのか。また、既に個別募金をした人もいる中で、民生委員がそのことを知らずに何度もお願いしに行かないといけなのか。ますます民生委員のなり手が減っていくのではないか。そのあたりも留意していただきたい。



2024.8.5 針尾地区



令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域参加者

- 観光の面からも端山邸・無線塔界限と西海橋を繋げたような道路の拡張を考えてもらいたい。クルーズ船の観光客も西海橋を見に来る方は多いと言われたが、西海橋と無線塔も一緒に眺められるような環境、一番は道路の整備を先々進めていただければと思う。



2024.8.5 針尾地区



令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

市民生活部長

- (端山邸に関して)今日の話は、教育委員会の方にも伝えておく。



東部工事事務所長

- 端山邸の前の道路については、令和4年度くらいから少しずつ拡幅をしている状況であり、今後も続けていく予定である。
- 小鯛線については、確かにあそこは狭いところが多い。その部分については、まず舗装が悪いので、まずそこを整理させていただいて、どうしても部分的に狭いというところがあれば、拡幅を考えていかなければいけないと思っている。

2024.8.5 針尾地区

令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

市長

- 石木ダムについては、何十年来の課題である。先日、建設費の話が出てきたり、今年は水の再評価の年にもなっている。そういったことを踏まえて、県市連携をしながら、どのように対応していくのか考えて行く必要がある。長引かせている理由はいくつかあると思うが、なかなか地元の皆様方、地権者の皆様方から理解が得られないということによってこのような状況が続いているということについては、市民の皆様方にも大きなご心配をいただいていると思っている。



- 佐世保の水不足については、幸い平成7年の大渇水以来、大きな被害こそないが、時々には渇水の状態というものは続いており、市の方からは節水のお願いをこれまでも行ってきた。また、工業団地の誘致をする際に、どうしても一つの課題となるのが、水の問題であることは間違いない。先日熊本の方に行き、いろいろと状況を見てきたが、半導体の工場を作るためには数万トンの水が必要だということであり、それがなかなか本市にとっては難しい話である。しかし、工業誘致に関していえば、半導体関連の工場については水を使わないものもある。そういう工場を今誘致しているところである。

- 今、相浦内に工業団地ができており、残念ながらこの4年半、コロナの影響もあって、まだ概略ができていないのだが、この工場誘致についても、地震が少ないとか、あるいは高専や工業高校での人材が豊富であるとか、電力の安値であるとか、そういうことを話しながら、実は今誘致をかけているところなので、工業誘致については、また別途対策をとっていきたい。

令和6年度針尾地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

市長

- 特別募金について、私自身も自治会長を長くしていたが、率直に言って知らなかった。
担当から聞いたところ、基本的には民生委員さん同士の話し合いで決まったということで、その時勢は尊重しなければならないと思うが、しかし一方で、自治会長の立場あるいは市長の立場として申し上げれば、自治会長をされていて一つ苦労したことに、民生委員を選ぶことがあった。
それだけ民生委員の仕事というのは大変な仕事であるし、それだけの責任を持ちながら仕事をやっているということで、今後また、民生委員あるいは町内会長の成り手が少なくなってくると思う。
その負担を軽減をさせるというのが、一つの大きな役割だと思っているので、内部の中でも検討をしながら、少なくとも民生委員の皆様方にいろいろな負担をかけないように形にしていきたいと思っている。

- 端山邸の話もあったが、クルーズ船をきっかけとして、インバウンドも増えている。地方の方はまだ少し伸び悩みというような状況であるから、インバウンド増となる仕掛けをこれからどんどん増やしていく必要があるかと思う。
特に、外国の方は非常に日本の文化、歴史に関して興味を持っている方が多いようで、そうしたものを活かした観光、振興というものも図る必要があると思う。
内部の方で、この針尾、江上、針尾島を中心に、無線塔、端山邸、あるいは西海橋と、こうした文化遺産というものを活かした地域づくりというものをやっていこうということでスタートをしている。
インバウンド、観光、振興も含め、地域振興にこれから努めていきたいと思う。もちろんそうした意味では、インフラ整備、道路整備というものは重要になってこようかと思うので、並行してそうしたものを考えていきたいと思っている。